



岡田

学校教育目標

10年間を見通した確かな学力と
豊かな人間性の育成

目指す子ども

ふるさと加佐を愛し 夢 未来に向かって歩み続ける子ども
～笑顔で いきいき 自分から～

令和元年9月30日

舞鶴市立岡田小学校
学校だより No.7

<http://okada-es.maizuru.ed.jp>

充実の10月に

台風15号、17号による甚大な被害の様子が連日報道されています。被災された地域の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

稲刈りが終わった田んぼのあぜや道端で、彼岸花のつぼみを見つけました。お彼岸は過ぎたので、すぐに真っ赤な花を咲かせるのでしょう。朝夜は寒いくらいの日もあり、すっかり「秋」を感じるようになりました。



5月、学校の近くの田んぼをお借りして5年生が由良川小学校の友達と植えさせてもらった小さくて柔らかかった苗が大きく立派に育ち、金色のお米をたくさんつけました。眞下様に稲の刈り方や注意事項を教わってから、鎌を使って少しずつ慎重に刈っていきました。岡田小学校の子どもたちは、地域の先生にお世話になってたくさんのことを体験し、いろいろなことを学んでいます。

さて、夏休み前の「学校だより」に、「はきものをそろえる」ことを書きました。そして、2学期の始業式で子どもたちに、トイレのスリッパを例にそのことを伝え、各学級でも先生たちが話をしました。それからトイレのスリッパが以前のようにばらばらになっていることはうんと少なくなりました。多くの子どもが次の人が使いやすいように向きを変えて脱ぎ、気が付いた子がゆがんだスリッパを直しています。スリッパをそろえることは些細なことですが、他の場面でも自分以外の人のことや、次に使う人のことを考えようとする気持ちに広がっていくと嬉しいです。

運動会まで1週間となりました。演技の時にかける曲や元気な応援（練習）の音が、校長室まで聞こえてきます。運動会を目前にして、子どもたちは最後の練習をがんばっています。先日の全校練習では、



自然に囲まれた本校には、いろいろな草花が咲いています。

<ツククサ> す。

2枚の鮮やかな青い花びらと1枚の白い花びらをつけていて、正面から見るとミッキーマウスのようです。朝露を受けて咲いた花は昼にはしぼんでしまいます。

1年草ですが、こぼれた種でどんどん増えていくそうです。控えめに咲いている小さな花ですが、とてもたくましい山野草です。

入場行進と開会式の練習をしました。初めての行進練習でしたが、高学年はもちろんのこと、低学年の子どもたちもとても上手に歩いている姿に感心しました。2日（水）には予行練習を行う予定です。また、全校児童で運動場の草引きや石拾いもしました。私たち大人がそうであったように、子どもたちも、わくわくとドキドキが入り混じった気持ちで当日を迎えることと思います。精一杯がんばる子どもたちに、ご声援をどうぞよろしくお願いいたします。

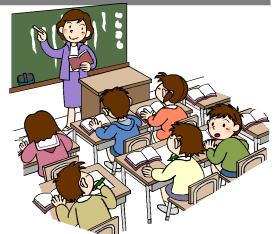


10月も、地域の皆様、保護者の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。
校長 野田 千鶴 教職員一同

小中一貫で子どもを育てる

<加佐中学校区教職員授業研究会>

加佐中学校区では、教師がそれぞれの学校（由良川小・加佐中・岡田小）の授業をお互いに参観し合い、研究会を行っています。10月2日（水）には、加佐中学校の授業を参観し、授業について話し合います。



夏休み作品展 8/28・29

夏休みに子どもたちがおうちの方と相談、協力しながら作り上げた作品が体育館に並びました。あれこれ試行錯誤しながら、長時間かけて作ったアイデアいっぱいの力作がたくさんありました。大勢の方に見に来ていただきありがとうございました。



舞鶴市小学生科学作品展 9/7 出展者

- 1年 河田煌生「にいろいろわがた」
- 1年 真下太智「くうきほう」
- 2年 羽賀日々翔「くものかんさつ」
- 2年 増本兜虎「化学反応でふうせんをふくらませよう」
- 3年 添田勇志「マムシグサのかんさつ」
- 3年 佐藤彩絆「押し花ノート」
- 4年 霜尾慶三「いろいろなものをきゅうりにあたえてみよう」
- 4年 村上蒼甫「アリの好きな食べ物調べ」
- 5年 添田恵信「トンボの羽のしくみ」
- 5年 谷口莉愛「酸から歯を守れ！」
- 6年 真下彩音「食品のビタミンCを調べよう」
- 6年 服部真歩「仕組みを調べてみよう」

※3年佐藤彩絆さんの作品は、ラポールの「生活文化向上作品展」でも展示されました。

避難訓練 9/4

9月1日は防災の日です。自然災害は突然起こることがほとんどです。今回は地震を想定し、地震の被害でこれまで避難に使っていた階段が使えないという場合を想定し訓練を行いました。

まず第1に頭を守ること、状況を正しく把握することなど考えて行動することを学習しました。



5年生 稲刈り 9/17

5月に田植えをした稲が、穂を实らせ黄金色に色づきました。5年生は、由良川小の5年生との合同学習で、久田美営農組合長の真下さんにお世話になり、稲刈りを行いました。一株一株ていねいに刈り取っていききました。一株で「お茶碗一杯くらいのお米になる」そうです。借り残した穂や、落ちた穂も見逃さず拾って集めるとたくさんのお米になると聞き、残さず拾い自分たちが植えた稲をほぼ刈り取ることができました。刈った稲は早速に脱穀、籾摺りまでして学校に届けていただきました。



3年久田美川生き物調査 9/19

久田美川を美しくする会の真下勝視さんや荒木さん、瓜生さんから多くの方にお世話になって、久田美川の生き物調査を行いました。子どもらは、ケースいっぱいのたくさんの生き物を捕獲していました。希少生物である「かまきり」といわれる魚や小さなアユ、ハゼのいろいろな仲間などを捕まえ観察しました。また、川の水質調査も体験し、身近な川

の様々な生き物に興味関心を持ちつつ、楽しいひと時を過ごしました。

地域の多くの方々から生き物の獲り方から、生態などを教えていただきありがとうございました。獲った生き物は、観察後、川に返しました。いつまでも生き物が住みやすい豊かな川であることを願って。



京都サンがつながい隊 9/9

今年も「京都サンがつながい隊」の福中善久コーチに来ていただき、子どもたちに仲間づくりやコミュニケーション能力のスキルを身に付けたり、自分で考え、自分たちで問題解決を図る体験をすることで自発性や社会性を高めたりすることを目指して、指導していただきました。

低・中・高別に2時間ずつ指導していただきました。この日は暑い日でしたが、子どもたちは友達とのやり取りや仲間づくりを考えながら楽しんで活動していました。周りの大人があれこれ口出しをするのではなく、子どもたちがどうすればうまくいくか、自分だけでなく周りの友達も一緒に協力するためにどうすればよいかを自分たちで考えだし、行動する力を身に付けさせることが大切だと教えていただきました。つつい手を出したり、アドバイスをしたりしがちです



が、子どもの行動を見守り、子どもたちから考え出させることが大切なのだ和我々教師も学ぶことができました。



大連市訪問報告会 9/9

夏休みに入って間もない7月26日～29日までの4日間「舞鶴市少年使節団」が中国の大連市を訪問しました。舞鶴市の小学生12名の代表の一人として、6年の山川泰紀君が参加しました。

この日、大連市での様子を全校に報告してくれました。



日本との違いを発見したり日本のよさを再認識したりするよい機会になったようです。

6年学年行事 9/14・15

6年生の学年行事は、グリーンスポーツセンターで行われました。学年委員さんが中心となっていろいろなゲームやキャンプファイヤー、焼きそば作りなど楽しい行事を計画・準備してくださいました。保護者と子どもたちが一緒になって思いっきり楽しめた2日間だったようです。ご協力をいただいた皆様ありがとうございました。



運動会結団式 9/13

9月2日の「応援リーダー会」から、応援リーダーの活動をスタートさせ、赤白それぞれに色のスローガンを決めたり、応援内容を決めたりして準備を進めてきました。今年の児童会のスローガンは「令和最初の運動会～力を合わせ全力で一人一人がかがやこう～」です。団長を中心にして、各色の士気高めるために、工夫を凝らし結団式を行いました。10月6日の運動会で各色の目標が達成できるようがんばっていく意思統一ができました。

赤組

団長：河田天花

副団長：有本京士

：江口絢音



「最後まであきらめない心

優勝へ飛びつけ無敵の赤組！」

白組

団長：山川泰紀

副団長：服部真歩・山崎大輝



「目指すは優勝！ホワイトタイガーのごとく勝利にくらいつけ!!」